



移動形態	所要時間	距離
歩き	約2時間	約1.6km

海舟と龍馬の鼓動を感じて

本蓮寺・聖福寺・立山役所へ

海舟と龍馬、師弟二人が過ごした長崎を巡る。

移動形態	所要時間	距離
歩き	約2時間	約1.6km

3 分紫山 福濟寺

黄檗宗。崇福寺、興福寺とともに長崎三福寺の一つ。大雄宝殿などは原爆で全焼するまでは国宝に指定されていました。元治元年(1864)外国艦隊による下関攻撃に備えるため、幕府は勝海舟を長崎に派遣。この時、目付・能勢全之助や坂本龍馬らが同行しました。龍馬が長崎の地を踏んだのは、この時が初めてで、その逗留先が福濟寺です。



4 万寿山 聖福寺

黄檗宗。延宝5年(1677)鉄心の開創。慶応3年(1867)には、坂本龍馬率いる海援隊が伊予大洲藩から借り上げた船「いろは丸と紀州藩船・明光丸とが衝突した『いろは丸事件』の談判があり、土佐藩参政・後藤象二郎と紀州藩助定奉行・茂田一次郎とのトップ会談の舞台となりました。

7 長崎歴史文化博物館

この地には、江戸時代、長崎奉行所立山役所がありました。元治元年(1864)幕田・勝海舟に随行してきた坂本龍馬にとって初めての長崎でした。また、慶応3年(1867)のイギリス軍艦イカルス号の水兵2名が丸山で殺害された「イカルス号事件」では、長崎奉行所での取り調べに佐々木高行や龍馬が頭出し、最終的には海援隊士への嫌疑を晴らしました。現在は、全国でも有数の「海外交流史をテーマにした長崎ならではの博物館となっています。

お問い合わせ先

衛さかもと 長崎市上戸石町2130 69 TEL.095-825-5586



食べたい!

龍馬伝説カレー

ビール、チーズ、珈琲を隠し味に使った長崎幕末ロマン風味のカレー。長崎県産豚と対馬原木で炭火焙煎した珈琲を使っています。西洋料理「現代の名工」坂本洋司プロデュース。(1箱) ¥25円

旅の案内人



さるくガイド

勝海舟、坂本龍馬や西園寺公望ゆかりの地、紀州藩との船舶事故「いろは丸事件」の談判が行われた聖福寺、幕末維新に劇的な転機を迎えた長崎奉行所跡など隠れた史跡をめくります。

長崎
通さるく
について

集合場所
出島

参加料 お一人様 500円(中学生以上)

長崎国際観光コンベンション協会 さるく受付
TEL.095-811-0369
HP <http://www.saruku.info/>
携帯版 <http://order.saruku.info/yoyaku/>

